題字は創立者 柴田德次郎筆

発 行 所

学校法人国士舘 〒154-8515東京都世

田谷区世田谷4-28-1

編集 広報 課

☎ 03-5481-3115

国士舘大学新聞は

ウェブサイトでも

ご覧になれます

www.kokushikan.ac.jp/informat

年4回・27日発行

 $(1 \cdot 4 \cdot 7 \cdot 10 月)$

卒業生の皆様へ

をご愛読いただき、あり

発送停止やご住所の変更

は下記までご連絡くださ

いますようお願いします。

同窓会事務局

TEL: 03-3413-7303

[平日 9:00 ~ 17:00]

面

▼理工・南泰裕研究室が豪徳寺のカフェを設計:

▼公務員・教員に528人就職…

5置

4 画

· 金

6個

ハンドボール男子が13シーズンぶりリ

▼功績たたえ名誉教授の称号6人に:

紙

がとうございます。



緊急記者会見を開き謝罪する田原学長ら

(右から2人目)=6月20日 の社会的病状を重く受け 鶴川寮において大麻を使用していると る男子柔道部員の1・2年生複数名が

ご迷惑とご心配をおかけ 広がっているという現状を直視し、 20代の若年層の間で違法薬物の使用 につきまして、 本学園といたしましては、 このことで、多くの方々に 心から深く反省 設置責任者である理事 本事案が発覚いた していること

在学生、ご父母、卒業生、 関係者、地域のみなさまへ

できず慙愧の念に堪えませ

舘となるよう、

りますので、

部の複数部員にまでは徹底することが

てきましたが、

残念ながら柔道部の

との件につ 発覚した6月13日以来、関係者と共にがら、危機対策本部を直ちに立ち上げ、 警察署の捜査に全面的な協力をしな

いての情報と事実確認、

令和7年7月22日 学校法人国士舘

理事長

隆

瀬野



在学生に注意喚起

徹底

田原学長が新聞社・テ

40人を超

で記者会見を開き謝罪

パスの柴田会舘

他クラブも含めたすべて

の学生ら418人に聞き

学生寮の環境の

書にまとめる。

発防止の基本方針を報告

認めており、

キャンパスにある鳥」そう、一髪いがあるとして6月16日、一般いがあるとして6月16日、一般によっている。 調べと本学の聞き取りに対し、 た。

2年生と

1年生の

6人は、 いがあるとして6月16日、警視庁が町田大学男子柔道部員数名が大麻を使用した スにある鶴川寮内を家宅捜索し 息。 現在も捜査が続いて 本学は事態を重く受け止め、 警察の 大麻使用を いる(7

との情報を覚知し、翌14 数名が大麻を吸っている により大学男子柔道部員 人に大麻使用が認められ 大学の聞き取りで6 たった。 本部」

部長、田原淳子 直ちに瀬野隆理事長を本 捜索を受けるととも 係の収集とその対応に当 本部長とする「危機対策 を設置し、 同20日に 学長を副 に世田

^ 検証進める



警察官による違法薬物乱用

現在の薬物情勢や乱用 び多摩中央警察署の 官を招き違法薬物 策部薬物銃器対策課お 止講習会を多摩キ 警視庁組織犯罪対

解度を確認する。 オンデマンド型講習を準 トを実施して受講者の理務付け、視聴後は小テス勝に受講を義 さらに、 男子柔道部員について 別途8月上旬に講習 全学生対象の

LINE

◎ でお届けします『国士舘大学新聞』 発行のお知らせを そのほか、大学の旬のトピックスも随時配信

特別支援学校の

現場に立って初めて、

自分が教育学科で

学んできたことの

国士舘

意味が分かった

夏季休業
来前 に講習実施

連絡会で注意を促

部武道学科の全学生を対 注意喚起が必要 本学は在学生への早急な し、講習を実施し 7月17日には、 夏季休業期間を控え、 と判 周囲の

文を記入し、講習内容を文を記入し、講習内容をな影響について詳しく説 振り返る時間を設けた。 人々や社会に及ぼす深刻

警察署とも緊密な情報交換や連携を 講習会やクラブ

わが国士舘大学の伝統あ

います 課題検証と再発防止策の検討を進めて 薬物問題検討委員会において、現状の 今後は、 策の実行をもって、 2実行をもって、国士舘が失本事案の検証を基にした再

取り、その下で、

者研修の実施、

注意喚起資料の配布、

社会を支え、 負託に応えることのできる、国を思 われた社会的信頼を取り戻 5う、一丸となって取り組人を救うことのできる国 を思い、

機会あるごとに、この注意喚起を進めホームページ掲出、ポスター掲示等で

日から鶴川寮に入寮する 退を発表した。 生を重く受け止め 生柔道優勝大会の出場辞 26・27日開催の全日本学の無期限活動停止と同 説明するとともに、 える報道陣を前に経緯を 再発防止 寮内での事案発 認されなかった。

起活動の効果の検証、男違法薬物使用への注意喚 委員長とする「国士舘 を引き継ぐ形で、 学長

が新たに判明した者は確 取り調査を実施した。 本学は、危機対策本部 違法薬物の使 そ 寮生および全学生へのア き取り調査のほか、鶴川 男子柔道部指導者への聞 開始した。具体的には、検証するため学内調査を る指導の在り方につ 男子柔道部にお └調査を実施.

策を実 再発防止に向けた具体 会」を常設委員会として出館違法薬物追放委員 みとして、「学校法人国さらに全学的な取り組 付で設置。今後、

送して説明・陳謝 る機関・団体に文書を発 つ高等学校など、

ラブと課外活動クラブに 強化に努めるとともに、在学生へは注意喚起の 調査を実施 -ツ協議会指定ク クラブ主将会議

関係す 当該学生の処分や男子柔 部員とコミュニケーシ 学部長が代行する。 任が決定し、 部長は7月16日開催の国 ては、指導者・教職員が を図り、メンタル面の 縮スポ に努めている。 Fの柔道部員に対し Kが代行する。活動 -ツ協議会で解 当面は体育

男子柔道部監督および ◆鶴川祭(町田キャンパス) : 10月11・12日 ◆楓門祭(世田谷キャンパス):11月2・3日 ◆多摩祭 (多摩キャンパス) : 11月15・16日

◆ホームカミングデイ:11月3日11時~12時 会場:世田谷キャンパス多目的ホール 招待者:卒業後60年(昭和41年卒) 50年(同51年卒)、40年(同61年卒) 30年(平成8年卒)、20年(同18年卒) 10年(同28年卒) ホームカミングデイの

【お問い合わせ】 総務課:03(5481)3112

リーホール1階大教室

詳細はこちら ◆第4回救急救命士会フォーラム:10月11日 13時~16時50分 会場:世田谷キャンパスメイプルセンチュ

E 64274年 医士田大学 教育思議会 田原学長による特色ある教育プロ グラムの説明に聞き入る在学生の

育懇談会を7

に世田谷・町田・多摩の

パスと地方会場

は、相互の連携・協力を定を締結した。本協定で 通じて、学生教育や研究、

者の発展に資することを

知的資源、

、東京ヴェルディ株
校法人国士舘はこの

展に加え、

持続可能なま -ツクラブの発

互利

互利活用を促進する。人的資源、物的資源の相

れる「メディ

有する学生などで構成さ

協力を打診した。 活動の実績を持つ本学に

本学

組みを共に

ハスで、同じ

14世日田

パスでオープ19日に町田

したいとの想い

多

-ツ大会で救護

でなく、

AEDの啓発や

才

救命講習の実施など、

z

ツ連携協

化への貢献、さらには両ちづくりおよび地域活性

プポーツファーストレスポーの医師や救急救命士、スプログラインのという。 の医師や救急救命士、スプログラインのという。 では、大学に基づき、本学

ディのホ

4」を東京ヴェル

ムなど

(SFR) 資格を | との迅速な連携や体調不ファーストレスポ | に派遣し、会場スタッフ

家族ら=7月6日、岡山会場

教育プログラムについて 学の教育方針や特色ある 体会で田原淳子学長は本 2人のご家族が参加した。 として岡山市でそれぞれ ご家族を対象に開催。全 山会場では7月6 合わせて102 県と近隣8県

ら履修・成績評価、 があり、最後に教務部かの取り組みに関する紹介 進路状況や支援体制につ ンター 者からU・I・Jター 山県の産業労働部担当 長が本学の就職・

今年度は 意 62

回の実施を

教育懇談会 晶彦キャリア形成支援セ や各種支援制度を、 潤幹事長が後援会の趣旨 舘大学教育後援会の 家族と意見交換 組 福永 み共有 職·進路、 見交換の場で、 状況について説明が行わ

を実施し、学修状況、就対象に教員との個別面談 年から続くご家族との 教育懇談会は、昭和 学生生活など 希望者を

| 戦う令和6年から、こ 客の救護活動に当たる。 体制を整えることで、観良者の早期発見が可能な 東京ヴェルディは、 入場 ーグを



次世代のリーディング

が今年度から本格始動した。4月下旬から地域交

画に基づき着々と準備を進めている。

(地域交流文化センター跡地一帯、5月28日撮影)



来場した高校生らにゼミ活動を紹介する政経 学部の学生ら=6月8日、世田谷キャンパス

理者・許可者以外は入構閉鎖します。この間に管閉鎖します。この間に管 できませ お知らせ 本学は法律に基づく省

ンパス:

そのための一歩を

2025

イベント情報は随時

ホームページで更新中

含む)・町田・多摩キャ ■世田谷(中学•高校区域

学園閉 鎖 0)

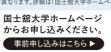
く、楽しみながら鑑賞で きました」と話していた。 イドの説明もわかりやす

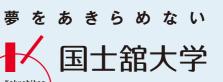
育的歴史に触れ「学生ガ 世田谷キャンパス

8.30 (SAT) 町田キャンパス / 多摩キャンパス

8.23 (SAT)







〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1 TEL: 03-5481-3211 (入試部) E-mail: ad1@kokushikan.ac.jp https://www.kokushikan.ac.jp

王 舘 を キャ 見 る 聞 ス賑わ 感

より一層「安心・安全」合が増加した。そのため、

今回の協定締結

国

試概要説明会をはじめ、 ハが来場した。

会や個別相談会のほか、 在学生による学生トー ら3日間で合わせて約5 への入学希望者や受験生 大学紹介や入

いて、各々特色のあるゼ

など、さまざ 見学し、 急処置実習のデモンスト パスでの特色ある活動をた。来場者は、各キャン ミ活動を紹介。多摩キャ -ツ医科学科による救 本学での学生生 が実施され 体育学部ス

活に想像を膨らませた。 参加者らは国士舘の教

・ 明、柴田会舘内の国士舘 ・ 関、柴田会舘内の国士舘 ・ 資料などを解説した。 大講堂の歴史や建造物と

華々莉さん(文1年)が 5月17日のツアーで 40人が見学に訪れた。 、2日間で合わせて17日と6月21日に開

般の方々を対象とした国 一舘大講堂見学ツアー

国士舘史資料室は、

「歴史」に触れ満喫

学生らがパネルなどを用れ、各ゼミナールの所属 がチャレンジ」が実施さ は、政経学部による「学 世田谷キャンパスで 来場者たちに本学の グラムを開 大講堂見学ツア

あなたの"母校"が、 家族の"志望校"に

> AO選抜の出願基準*には 卒業生・在学生のご家族を 対象としたものがあります。

※出願基準③【本学卒業、在学生等子女系】…

志願者の祖父母、両親、兄弟、姉妹のいずれかが、学校法人国士舘が運 営する学校の卒業生または在学生である者。また、学校法人国士舘が運 営する学校の専任教職員(退職者を含む。)である者。



※詳細やその選抜制度については、本学ホームページに掲載中 の『令和8年度入学者選抜要項』をご確認ください。 https://www.kokushikan.ac.jp/admission/undergraduate

高岡氏の略歴は次の

敏寛(しみず・

愛章受章。 愛寺住職。会

福康夫監事は同寄附行為第29条などによれた。任期は令和8年5月31日まで。今

学校法人日本体育大学興・共済事業団理事、

48年早稲田大学大学院 19年同理工学部助手を 成19年同理工学部助手を が成19年同理工学部助手を が表養部専任講師、同 で教養部専任講師、同 で教養部専任講師、同 で教養部専任講師、同

●高岡 精司

誉教授。

監事など。

平成27年瑞

身。元日本私立学校振(現・文部科学省)出学法学部卒業。文部省

昭和43年立命館大

役員に

3

選

小池

<u>警</u>郎

(C)

としひろ)

79 歳

新年度事業・予算計画を承認

淳子学長が出席しは、瀬野隆理事長 パスで開催された総会に年設立50周年を迎えた。 瀬野隆理事長と田原 し祝賀の

士舘大学同窓会は今

学同

窓会

50

周

記念号刊行 今年度内に

年を振り返り、今後の活れ、坂本勝矢会長をはじれ、坂本勝矢会長をはじれ、坂本勝矢会長をはじれ、坂本勝矢会長をはじれ、坂本勝矢会長をはじれ、坂本勝矢会長をはじれ、坂本勝矢会長をはいる。 動につ いて語った。祝賀

め、翌年3月21日には第昭和49年12月に会則を定 国士舘大学同窓会は、 ちに幕を閉じた。 で開催し発足した。以来、 回評議員会を九段会館

事業を手がけてきた。発展のためのさまざまな る予定。 度中に同窓会通信 周年事業として、 設立

国士舘スポーツサイト

教育後援会が総会開く

多方面にわたる支援へのれあいさつし、日ごろの び田原淳子学長がそれぞ 長によるあいさつの後、総会では、山田愼吾会 ご父母との連携による教 米賓の瀬野隆理事長およ

て報告した。 て承認された。 報告 ぞれ幹事が説明し、すべ算計画などについてそれ 実績について山田会長が ける奨学金の給付・立替 同7年度の事業計画と予 の事業報告と決算報告、 議事は、 した後、 同後援会が設 令和6年度

功労のあった企業や個人に対して、世田谷本表彰は管内の交通安全のために顕著な手渡された。

報発信の場であり続ける

あり続ける情

引き続き運用と改

警察署ならびに世田谷交通安全協会が授与

3県を中心に、青森・茨ール(MCH)3階アリ 城・栃木・群馬・長野・ 大教室で入試部職員が本 スのメイプルセンチュリ ル1階大教室で開

本学園に交通安全功労で感謝状

交通安全協会より表彰された=

警視庁

|田谷警察署と世田: 交通功労者の優良

第一

弾公開から約1年

本事業は令和6年

をリ

ニューアル公開

研究所サイトの4サイ

防災·救急救助総合 国士舘史資料室サ

ーツサイト、寄付サイ、5月29日に国士舘ス

ル事業の第三弾とし

全面的なリニュー

本法人はこの

行われ、本学園から瀬野隆理事長が出席し、

表彰式は7月3日に世田谷警察署で執り

程が完工

今後も、

本学ウェブサ

にとっ

第三弾公開をもって全工

階的に進められ

一田谷警察署の櫻井文博署長から感謝状が

ンパスの日常に触れた。 設や授業を見学し、 らは在学生の案内で各施 ることとした。 高校教員

の各県から、合わせて2一静岡・山梨・新潟・石川 た。 が学部ごとに設置したブ 4校の教員が参加し 会場では担当教職員 MCH1階の 相談に応じた。 合わせて2 の授業を自由に

聴講でき 学の入試選抜制度につ て解説したほか、

年 4 回 • 27日発行

メイプルセンチュリー

対象の入試相談会を5月

世田谷キャンパス

校教員対 関東 象に 都 3 県 中 試 心に 相談 214 校来場 会

局

高等学校教員

貝瀬氏、 科博士後期課程修了。同 ・ ですいろ=機械力学、自 ・ のすいろ=機械力学、自 ・ のでは、 ・ ですいる=機械力学、自 ・ になっている。 ・ にはなっている。 ・ にはなっている。 ・ になっている。 ・ になって 日1年同教授、同12年成2年工学部助t (早稲田大

・ | 了。同2年法学部講師、 | 中成9年同教授。法学部 | 中成9年同教授。法学部 | 大学部 | 大学和 | 大 5年大阪市立大学大学院しげみつ=英米法)昭和 成光(とばや した。在職38年

大学)(12年同助教授、令和4年古代文化研究所講師、同 学院考古学科博士課程 考古学)昭和52年国士舘 年マンチェスター 大学文学部卒業、) (マンチェスター学。 同9年博士 (考 昭和52年イラク 平成2年イラク 裕通(おぐち・ メソポタミア 平成 大 学

を注いだ。在職34年。際的な教育体制構築に力

授。最先端技術関連法研退学。平成13年法学部教 ながのり―秘書教育、ビ
◇菊川 長徳(きくかわ・成に尽力した。在職48年。 ながのり□ | 成に尽力□ 講成3 士舘大学大学院経済学研ジネス教育)昭和60年国 ジア学部開設にあたり。21世紀 14年国士舘大学21世紀ア 究科博士課程満期退学 従事し多くの研究成果を を長年にわたり務めた イラク各地の遺跡調査に 講師、同11年同教授、同半成3年国士舘短期大学

令和7年度 名誉教授記授与式 授与式に参加した4人。田原学長(中央)を挟んで、前列左から

士(医学)(业

平成6年博

昭和55年北里大学

の傍ら学生フォー

(医学) (北里大学)

学部発展に寄与した。 の教育活動にも力を注ぎ

在

在職24年。

営および発展に寄与

究所長を務め、

学部の

運

本田氏、小林氏、小口氏

防災·救急救助総合研究 平成17年体育学部教授。

◇ 職 貝 35 瀬 年。

大学院教育の充実、発展 大学院教育の充実、発展 一上を務め、学部・

ひでおり

|英夫(か

(かいせ・ 昭和

研究科博士前期課程修年早稲田大学大学院文学

谷キャン。 学長が、一人一人に名誉教授記を手渡し、お祝人に名誉教授の称号が贈られた。式では田原淳キャンパスの6号館2階会議室で執り行われ、令和7年度名誉教授記授与式が6月18日、世田 名誉教授記

O

6

かつひこ=外傷学、災害

◇杉本 勝彦(すぎもと・

長などを歴任。研究活動工学研究科長、理工学部教授。大学院

本学名誉教授の称 授与する。 たは文化の発展に功績が顕著であった者を顕彰し

称号は、 在職中に教育、 学術ま

事、同特任参与などを 事、同特任参与などを 部長、副学長、学校法 平成28年本学名 若林元学長に瑞宝中綬章

【瑞宝中綬章】 29日付で発表され、 日付で発表され、本学関係者が受令和7年春の叙勲等受章者が4月

(財務部)

令和6年度決算は、令和7年5月28日開催の 理事会において承認されました。以下に掲げる 決算の概要は、学校法人会計基準に基づき作成 した令和6年度事業活動収支計算書における収 入・支出及び貸借対照表における令和7年3月 31日現在に保有する資産、負債並びに純資産の 当年度決算額(対前年度増減比)の状況につい て説明したものです。

なお金額は、百万円未満を切り捨てて表示し ています。

▶事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、教育研究活動に関す る収支、教育研究活動以外の経常的な(主に財務 的な)収支、当年度に一時的に発生した特別収支 というように活動区分でとに収支を設け、その 内容と均衡状態を明らかにし、経営状況を表す ものです。また本年度取得した資産を将来へ保 持し継続するために各収支差額の合計額から基 本金を組み入れ、組み入れ後の収支の均衡状態 を当年度収支差額として明らかにしています。

収入では、全体の8割弱を占める学生生徒等 納付金が157億5千5百万円となりました。学生 生徒数の内訳は、学部学生数12,399人、大学院 学生数281人、高等学校生徒数1,088人、中学校 生徒数178人です(数値はいずれも令和6年5月 1日現在、令和6年度学校基本調査に準拠した)。 経常費等補助金は、国及び東京都から合計で22 億1千8百万円の交付を受けました。主な内訳 は、私立大学等経常費補助金で8億2千7百万 円、「高等教育の修学支援新制度」による授業料 等減免費交付金で7億4千万円、高等学校及び 中学校に対する東京都からの経常費補助金で4 億5千7百万円を計上しています。その他の収 入では、入学検定料を主とした手数料で3億9 千7百万円、現物寄付を含む客付金で9千2百 万円、付随事業収入では、学生寮の運営に伴う 補助活動収入で1億2千1百万円、防災・救急 救助総合研究所などによる受託事業及び教員が 獲得した学外諸機関からの受託研究による収入 で8千万円、地域連携・社会貢献推進センター が行う地域交流に向けた公開講座収入で2千3 百万円、雑収入では、退職金支出に相応した退 職金財団等交付金ほかで9億6千9百万円とな

前払金・仮払金

別段預金ほか

資産の部合計

りました。この結果、教育活動収入合計では、 196億6千万円となりました。

支出では、人件費で教職員給与等に79億9千 3百万円、役員報酬及び退職金に3億2千6百 万円、将来の退職金支払いに備えた退職給与引 当金繰入額に7億2千9百万円、また簡易的業 務支援に係る学生アルバイト等賃金に4千8百 万円を計上した結果、人件費合計では、90億9 千8百万円となりました。

次に教育研究経費では、光熱水費の値上がり による増額、授業料等減免費交付金の制度利用 学生の増加による奨学費の増額、当年度の施設 整備計画の内容及び見積比較の徹底による修繕 費の減額などの影響により、当年度の減価償却 額15億1百万円と合わせて、教育研究経費合計 では対前年度比8千9百万円増の71億2千9百 万円となりました。

管理経費では、主として学園広報及び学生・ 生徒の募集事業等に要した経費と減価償却額を 計上しており、管理経費合計で13億8千2百万 円となりました。

徴収不能額等では、当期において未収となっ た退学者及び除籍者の学生生徒等納付金ほかに 対する合計額で、6千7百万円となりました。 これらにより教育活動支出合計は、176億7千7 百万円を計上しました。

以上の結果、教育活動収入合計額から教育活 動支出合計額を差し引いた教育活動収支差額 は、19億8千2百万円の収入超過となりました。

2.教育活動外収支

教育活動外収支では、第3号基本金引当特定 資産運用収入及び保有する有価証券等の受取利 息・配当金などで1億7千3百万円の収入を計 上し、建物等建設資金に要した借入金等利息に 1千2百万円の支出を計上した結果、収支差額 では1億6千万円の収入超過となりました。

3.特別収支 特別収支では、施設設備の整備を使途指定と する寄付金、科学研究費補助金により購入した 備品等の現物寄付や過年度修正額(収入)などに より、4千5百万円の収入を計上しました。一 方で、物品の不用決定や図書の除籍等による資 産処分差額や過年度修正額(支出)により、7千 9百万円の支出を計上した結果、マイナス3千 4百万円の支出超過となりました。

リニューア!

ル

4サイ

本学は、

大学ホ

更新事業完了

以上の3つの区分における収支差額を合計し た基本金組入前当年度収支差額は21億8百万円 となり、同3区分の収入の合計額である事業活 動収入198億7千8百万円を分母とする事業活 動収支差額比率(経営状況の健全性を示す指標) は10.61% (対前年度0.14ポイント増) となりま

令和6年度決算の概要

14年同助教授、

この基本金組入前当年度収支差額から、教育 研究活動に必要な資産を将来継続的に保持する ために、基本金として29億4千7百万円を組み 入れた(表示はマイナス)結果、当年度収支差 額はマイナス8億3千8百万円となり、これに 前年度繰越収支差額を加えた長期の収支均衡を 表す翌年度繰越収支差額は、マイナス207億3 千5百万円となりました。

貸借対照表

貸借対照表は、当年度末における資産・負債・ 基本金及び収支差額の残高を示し、財政状態を 明らかにするとともに、教育研究に必要な資産

の保有状況を表示するものです 資産の部は、固定資産で689億3千万円とな りました。有形固定資産は、土地で375億3千 1百万円、建物で111億7千7百万円、構築物 で23億1千9百万円、教育研究用機器備品、管 理用機器備品、図書、車両及び建設仮勘定では

合計で63億3千9百万円を計上しました。 特定資産では、キャンパス環境整備に向けた 第2号基本金引当特定資産、奨学基金の充実に 向けた第3号基本金引当特定資産、将来の退職 金支払いに充てる退職給与引当特定資産及び累 積する減価償却額の一部に充てる減価償却引当 特定資産、奨学制度の維持向上を目的とする基 金として新たに設定した奨学制度引当特定資産

の合計で83億8千6百万円を計上しました。 その他の固定資産では、満期まで1年超の仕 組定期預金を内容とする長期性預金、東京都環 境確保条例による温室効果ガス基準排出量に対 して本学の排出量が上回ることが予想されたた め、削減が不足する分の排出量の権利を購入し た排出クレジットに加え、多摩丘陵病院への施 設利用権、残存期間が1年を超える長期保有の 有価証券などで、合計230億1千2百万円とな りました。

370,066,956

11,699,389,883

令和6年度 貸借対照表

負債の部

令和7年3月31日 (単位:円)

26,220,699

 \triangle 702,557,617

			1 177
資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 資 産	68,930,142,803	58,860,046,660	10,070,096,143
有形固定資産	37,531,186,079	38,143,855,688	△ 612,669,609
土 地	11,177,038,634	11,177,038,634	0
建物及び構築物	20,015,046,550	20,748,580,732	△ 733,534,182
教育研究用機器備品	1,017,825,867	978,411,354	39,414,513
管理用機器備品	142,243,745	48,007,369	94,236,376
図書	5,156,624,274	5,165,208,590	△ 8,584,316
車両	21,197,009	26,609,009	△ 5,412,000
建設仮勘定	1,210,000	0	1,210,000
特 定 資 産	8,386,330,000	5,879,330,000	2,507,000,000
第2号基本金引当特定資産	4,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000
第3号基本金引当特定資産	97,042,000	90,042,000	7,000,000
退職給与引当金特定資産	2,000,000,000	2,000,000,000	0
減価償却引当特定資産	1,789,288,000	1,789,288,000	0
奨学制度引当特定資産	500,000,000	0	500,000,000
その他の固定資産	23,012,626,724	14,836,860,972	8,175,765,752
借地権・電話加入権	216,238,540	216,238,540	0
有 価 証 券	12,755,841,000	13,643,282,000	△ 887,441,000
その他の資産	10,040,547,184	977,340,432	9,063,206,752
流動資産	14,378,231,122	23,042,075,610	△ 8,663,844,488
現 金 預 金	11,102,134,414	21,507,786,051	△10,405,651,637
未 収 入 金	767,759,257	883,780,517	△ 116,021,260
貯 蔵 品	59,454,091	67,637,628	△ 8,183,537
有 価 証 券	1.900.000.000	500.000.000	1.400.000.000

46,713,925

502,169,435

83,308,373,925

80,732,449

2,138,965

81,902,122,270

△ 34,018,524

500,030,470

1,406,251,655

本年度末 前年度末 科 目 増 減 固定負債 5,396,624,526 5,832,672,643 △ 436,048,117 入 金 903,382,000 1,296,292,000 △ 392,910,000 期 未 払 金 22,410,380 31,666,100 △ 9,255,720 退職給与引当金 4,470,832,146 4,504,714,543 △ 33,882,397 5,600,207,740 5,866,717,240 △ 266,509,500 短 期 借入金 392,910,000 585,290,000 △ 192,380,000 1,302,524,263 △ 182,030,637 払 1,120,493,626 前 受 3,690,516,459 3,608,836,021 81,680,438

396,287,655

10,996,832,266

負債の部合計

純資產	を の部	3					
	科		目		本年度末	前年度末	増 減
基	本	金			93,046,662,728	90,099,596,152	2,947,066,576
第	1 -	号 基	本	金	87,658,620,728	86,718,554,152	940,066,576
第	2 -	号 基	本	金	4,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000
第	3 -	号 基	本	金	97,042,000	90,042,000	7,000,000
第	4 -	号 基	本	金	1,291,000,000	1,291,000,000	0
繰越	収支剤	主額			△ 20,735,121,069	△19,896,863,765	△ 838,257,304
翌:	年度約	繰越収	(支え	- 額	△ 20,735,121,069	△19,896,863,765	△ 838,257,304
糸	資産	の部	合計		72,311,541,659	70,202,732,387	2,108,809,272
負債	及び純	資産の	D部 ₁		83,308,373,925	81,902,122,270	1,406,251,655

流動資産では、現金預金に加えて1年以内に 換金もしくは回収可能な資産として143億7千 8百万円を計上しました。

以上の結果、資産の部は833億8百万円(対 前年度1.7%増)となりました。

負債の部では、固定負債で建設資金に充てた 過年度長期借入金の返済残額、また長期未払金 に退職給与引当金を合わせて53億9千6百万円

となりました。 流動負債では、短期借入金(長期借入金のう ち翌年度返済を予定する額)、未払金(取引業 者への前年度事業経費の要支払額)、前受金(次 年度事業資金となる学納金等)、預り金(3月 分の社会保険料、国士舘大学教育後援会会費、 寮食費、高等学校修学旅行費など)を合わせて 56億円となり、負債の部合計では109億9千6 百万円(対前年度6.0%減)となりました。

純資産の部は、資産の取得を自己資本とする 基本金と繰越収支差額で構成されています。基

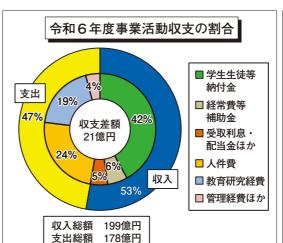
る借入金の返済額及び土地・建物や機器備品 等の施設設備の購入額として876億5千8百 万円を計上しました。第2号基本金では、キ ャンパス環境整備に向けて40億円を計上し、 第3号基本金では、国士舘奨学基金として9 千7百万円を計上しました。第4号基本金で は、恒常的に保持すべき資金として前年度同

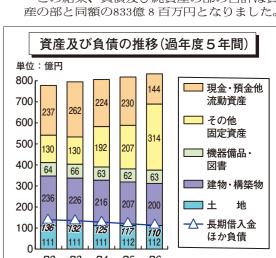
額を計上し、基本金合計では、930億4千6

本金では、第1号基本金として、施設にかか

百万円(対前年度3.2%増)となりました。 また、繰越収支差額は、事業活動収支計算 書における翌年度繰越収支差額(当該年度ま での収支差額の累積額)と同額で、マイナス 207億3千5百万円を計上し、基本金及び繰 越収支差額を合計した純資産の部は、723億 1千1百万円(対前年度3.0%増)となりま した。

この結果、負債及び純資産の部の合計は資





R2 R3 R4 R5 R6 令和6年度事業活動収支計算書(概略)

	•	令和6年4月1	日から令和7年3月3	1日まで	(単位:円)
		科目	予 算	決 算	差異
	l	学生生徒等納付金	15,815,096,000	15,755,271,210	59,824,790
		手 数 料	388,273,000	397,950,390	△ 9,677,390
	事業活動	寄 付 金	87,841,000	92,427,403	△ 4,586,403
±⊬	収入の部	経常費等補助金	2,236,280,000	2,218,221,072	18,058,928
<u>软</u> 苔		付 随 事 業 収 入	232,589,000	227,196,199	5,392,801
活		雑 収 入	889,826,000	969,343,926	△ 79,517,926
教育活動収支		教育活動収入計	19,649,905,000	19,660,410,200	△ 10,505,200
収		人 件 費	9,066,834,000	9,098,534,821	△ 31,700,821
🔻	 事業活動	教育研究経費	7,368,067,000	7,129,145,970	238,921,030
	事未泊勤 支出の部	管 理 経 費	1,423,534,000	1,382,611,235	40,922,765
	文山の即	徴 収 不 能 額 等	56,600,000	67,618,310	△ 11,018,310
		教育活動支出計	17,915,035,000	17,677,910,336	237,124,664
		教育活動収支差額	1,734,870,000	1,982,499,864	△ 247,629,864
±/-	事業活動	受 取 利 息・配 当 金	172,899,000	173,340,951	△ 441,951
教	争未/1 割 収入の部	その他の教育活動外収入	0	0	0
揺	収入の即	教育活動外収入計	172,899,000	173,340,951	△ 441,951
教育活動外収支	事業活動	借入金等利息	12,708,000	12,770,797	△ 62,797
外	支出の部	その他の教育活動外支出	0	0	0
꽃	又四小即	教育活動外支出計	12,708,000	12,770,797	△ 62,797
		教育活動外収支差額	160,191,000	160,570,154	△ 379,154
		経常収支差額	1,895,061,000	2,143,070,018	△ 248,009,018
	事業活動	資 産 売 却 差 額	10,000	10,000	0
۱	収入の部	その他の特別収入	48,933,000	45,084,856	3,848,144
特別	秋八小町	特 別 収 入 計	48,943,000	45,094,856	3,848,144
収	事業活動	資 産 処 分 差 額	5,000,000	74,604,816	△ 69,604,816
芠	支出の部	その他の特別支出	111,000	4,750,786	△ 4,639,786
	XHVIII	特 別 支 出 計	5,111,000	79,355,602	△ 74,244,602
		特別収支差額	43,832,000	△ 34,260,746	78,092,746
		基本金組入前当年度収支差額	1,938,893,000	2,108,809,272	△ 169,916,272
		基本金組入額合計	△ 3,469,907,000	△ 2,947,066,576	△ 522,840,424
		当 年 度 収 支 差 額	△ 1,531,014,000	△ 838,257,304	△ 692,756,696
		前年度繰越収支差額	△ 19,896,863,765	△ 19,896,863,765	0
		翌年度繰越収支差額	△ 21,427,877,765	△ 20,735,121,069	△ 692,756,696
(参	考)				

事業活動収入計 19.871.747.000 19,878,846,007 △ 7,099,007 事業活動支出計 17,932,854,000 17,770,036,735 162,817,265

詳細はホームページに掲載しています





ハッシュタグ #TEAH KCKUSH!で 国士舘アスリートを応援しよう!

南研究室の挑戦

独立行政法人日本学術振興会から、令和7年度科学研究費助成 事業の研究種目別に交付決定があり、新規採択10件、継続課題35 件(うた転入9件)の計45件の研究課題に合われて6919万7千田

				牛の研	究課題に合わせて6212万7千円
		が交付された研究		下表の	とおり。
					令和7年5月1日現在
	研究種目 基盤研究(C)	氏名 仁藤 智子	所属 文学部	職名 教授	研究課題 東アジアにおける日本古代王権の構造と権力表
		1-33		2000	象の研究―女帝と国家儀礼から― デジタル・ネットワーク社会における著作者契
	基盤研究(C)	三浦正広	法学部	教授	約法理論の機能に関する比較法的研究
	基盤研究(C)	和田 匡史	理工学部	教授	外部刺激による身体加温が体温調節リズムやストレスコントロールに与える影響の解明
	基盤研究(C)	船渡 和男	体育学部	特別任用 教授	加齢に伴う人体形状と歩行機能を評価する試み: 相同モデル法と足底圧分布による定量化
新担	基盤研究(C)	菊幸一	体育学部	特別任用 教授	競技会との関係からみた青少年期における Sport in Life の公共性に関する日独比較
規採択	基盤研究(C)	羽田 克彦	体育学部	教授	アスリートにおける疼痛認識不均衡の神経メカ ニズム解明
	基盤研究(C)	中島剛	体育学部	准教授	高齢者の転倒を予防する新しい歩行機能訓練法 の開発
	基盤研究(C)	河野 正	21世紀 アジア学部	講師	人民公社黎明期、華北村落の社会変容
	基盤研究(C)	西村 亮彦	理工学部	准教授	漸進的な公共空間再生に効果的な社会実験のデ ザイン手法に関する実践研究
	基盤研究(C)	二井 昭佳	理工学部	教授	都市再生戦略としての水辺を核とした空間再編 の計画デザイン技術の体系化
	基盤研究(C)	鈴木 裕之	法学部	教授	SNS によるアフリカロ頭伝承のグローバル化と 民族的アイデンティティ創出との関係性
	基盤研究(C)	小久保 彰	理工学部	准教授	プログラミング教育を活用したマルチプラット フォーム型防災教育カリキュラムの開発
	基盤研究(C)	桜井 美加	文学部	教授	ロボット・アシステッド・セラピーによるロボットの特性がヒトに及ぼす生理心理的効果
	基盤研究(C)	桐越 仁美	文学部	准教授	西アフリカにおける女性・子どもの移動と移民 コミュニティによるケアの構造
	若手研究	齊藤 紅葉	文学部	講師	明治後宮中における公家・武家融合を踏まえた 明治維新の再解釈―杉孫七郎を中心に
	若手研究	神野 幸隆	文学部	准教授	「持続可能性」概念の具体化に基づく小・中社 会科における構築型 ESD 授業モデルの開発
	若手研究	大久保 圭介	文学部	講師	日本人の父子関係におけるアタッチメントタイプの規定要因と発達的帰結の解明
	基盤研究(B)	鈴木 佑記	政経学部	准教授	タイの「後住民」による先住民運動に関する人 類学的研究
	基盤研究(B)	位田 達哉	理工学部	准教授	被災直後に構築できる革新的な建設型応急住宅 の生産システムの開発
	基盤研究(B)	石野 裕子	文学部	教授	記憶する都市:ヨーロッパにおける場所とモノが語る「歴史」
	特別研究員 奨励費	桑名 祐樹	政経学部	講師	現代日本における対立と格差の階層政治論に関 する計量社会学的研究
	基盤研究(C)	久保田 裕次	文学部	准教授	日清・日露戦争期日本の「南進」に関する多角 的研究
	基盤研究(C)	小山 拓志	文学部	准教授	四国山岳地域における「疑似森林限界」の動態 と変遷史
	基盤研究(C)	小野瀬 倫也	文学部	教授	子どものプリコンセプションから始まる学びの 最適化を目指した理科授業デザインの研究
	基盤研究(C)	松浦 孝明	文学部	教授	障害児の眼球運動向上トレーニングの開発と運動技能向上に対する効果の検証研究
	基盤研究(C)	清水 優菜	文学部	講師	統計不安の測定尺度開発と実態解明
冬杯	基盤研究(C)	澤邉 正人	理工学部	教授	有限群論再生としての、群複体の幾何と表現の 研究
継続課	基盤研究(C)	都 城治	防災・救急救助 総合研究所	講師	鉄道駅で発生した心停止の発生状況と、バイス タンダーによる救命処置の実態調査
題	基盤研究(C)	竹市 勝	政経学部	教授	捕捉動作プロセスにおける運動物体の認知・予 測エラーと捕捉の成否に関する研究
	基盤研究(C)	後藤 貴浩	文学部	教授	地域におけるジュニアスポーツ指導者の生活実 践分析
	基盤研究(C)	陳 洋明	体育学部	准教授	小学校体育科における投能力育成に向けた運動 領域横断カリキュラムの開発
	若手研究	常木 麻衣	21世紀 アジア学部	講師	重りの分布から見る古代の経済活動
	若手研究	大柳 良介	理工学部	講師	全地球炭素循環におけるマントルの役割を流体 一岩石平衡計算から解読する
	若手研究	長名 シオン	体育学部	講師	ペプチド分解酵素による筋分化制御メカニズム の解明
	基盤研究(B)	乾 睦子	理工学部	教授	近代建築物を彩った日本の石:国産建築石材の 標本探索と破壊・非破壊分析
	基盤研究(C)	菱刈 晃夫	文学部	教授	メランヒトンにおける「自然の光」説の受容と 発展に関する思想史的研究
	基盤研究(C)	本山 雅弘	法学部	教授	知的財産権と憲法上の利用者利益との比較衡量論の近時の発展と今後の展望
	基盤研究(C)	堀口 朋亨	経営学部	教授	旧東欧社会主義諸国における同族経営の再興— 正統性がもたらす権限と機能に着目して—
	基盤研究(C)	田中重陽	体育学部	教授	スポーツ競技者の筋疲労前後およびその回復過程における筋・腱の機能評価法の確立
	基盤研究(C)	河野 寛	文学部	教授	幼少期における動脈粘弾性と体力の関係―横断的・縦断的検討―
	基盤研究(B)	福永清貴	法学部	教授	「岸清一法律事務所訴訟記録」を起点とする法 の近代化と裁判の実相に関する実証的研究
	基盤研究(C)	河先 俊子	21世紀 アジア学部	教授	日本大衆文化の開放が韓国の日本語教育に及ぼした影響
	基盤研究(C)	本間 貴子	文学部	准教授	通常教育と知的障害教育の学びの連続性を実現する教科横断型キャリア教育モデルの追究 スピードスケート選手における「新・世界で勝



考えを南教授に伝えた。 風間久仁子さん

年 4 回 • 27日発行

南泰裕教授

B



賞受賞が決定した。著書 阿部武司氏の日本学士院 阿部武司氏の日本学士院

日 ら日中開戦まで』の研究 は が、アジアでの近代日本 が、アジアでの近代日本 が、アジアでの近代日本

第115回授賞式が挙行 された。同賞は、明治4 たれた。同賞は、明治4 年の日本学士院創設より おんしゅう はんしゅう はんしゅん はんしゅん

講演会が開催された(写 真)。題目は「起業家大

執筆することができた。

質問が飛び交い、 装備の使用方

、関心の

号館B203教室で記念

受賞を記念して6月

世田谷キャン

援課をはじめ多くの方々

助けを借り今回の本を

いては「在任中のコロナ いて講演した。受賞につ

図書館や学術研究支

疑応答の時間が 目を輝かせた。

施所で質

具体的な救助事例や

第

回日本学士

記念講演

社会貢献事業」を解説

「大原孫三郎氏の功績

たき、ずっと夢だった「自 間さんは、息子が参加したい」という想いだった。風 たちに挑戦する姿を見せた 点となるカフェにしたい」 を覚えた南研究室の門をた オープンキャン 緒に挑戦したい」という 先生だけではなく学生と 」階を改築し地域交流拠 、スで共感

ほしい」と述べている。家としての使命感を深め 域住民と直接関わり、 としても期待される。 社会に対する責任感や建築 の過程を体験することで、 域交流の場としてだけでな 南教授は「学生たちが地 「gotokuji cafe "piece peace"」に決まり、地 大学・地域の連携の場 使命感を深めて プンキャンパスで共感の母が依頼 ... 学生らと思考

间

部元教授

日本学士院賞を受賞

業、また大原家の現在ま による功績と社会貢献事 ラレ創始者の大原孫三郎

イパーレスキュー隊でテロ災害などに備えたハ

ーレスキュ

- 隊 で

本社会に与えた影響につで続く社会貢献活動が日

は、装備資器材や特殊車は、装備資器材や特殊車

防災避難訓練でグラウンドに避難した学生らの 人数確認作業=世田谷キャンパス

装備や先進的な資器材に

|ボウ)の2代目社長

クラ

化学物質)災害をはじめ、 ・。NBC(核、生物、 働く卒業生から話を聞い

の2代目社長でク

(中央) と大高研究室の学生ら 歓送会で別れを惜しむカストゥリアさん

による学生交流の活性化契機に、協定校との連携

の受け入れ実現を

を一層推進していく。

在期間中の成果を述べた。

陽圧式防護服を着装する 消防官を志す学生

(ハイパーレスな本部消防救助機

動部

成を図っている。

検討を試みる。

昭和18年の学内状況の再

の施設見学を行った。

の様子を見学し、同署で世田谷消防署では訓練 様子を見学し、

本部消防救助機動部隊 日、東京消防庁世田谷消日、東京消防庁世田谷消 部の学生7人が4月25

学や現役隊員の話を聞く 指す学生に関連施設の見

機会を設け、職業観の醸

有意義な2週間を過ごす

の交流を楽しみながら、

化にも触れ、

学生たちと

持ちでいっぱいです。

くれたことへの感謝の

今 気

スキ

ユ

隊

に熱視線

には戦災による校舎焼失和20(1945)年5月

も経験した。戦禍で学籍

学徒出陣などのほか、昭業年限短縮、勤労動員、

修

年報

によれば卒業生48

陣学徒壮行会が挙行さ

国士舘専門学校生も

参加した。

田谷消防署など

法学部生が見学

の時期の状況を知ること失った本学にとって、こ

消防官を志望す

る法学

にも警察官や消防官を目

は難しい

今回、学徒出

学徒出陣の学内壮行会

(本紙第5

(推定昭和18年11月22日)

真を紹介するとともに、陣の壮行会と推定する写

「皆さんが温かく迎えてカストゥリアさんは

術の高さを実感しまし回の研修で日本の製造技

た。 また、 日本の伝統文 例の 高さを実感しまし

学

近隣住民の風間久仁子さん が抱いた「母として子ども を受けてカフェの設計に携裕研究室が地域住民の依頼 プロジェクトの発端は、 いる。 オープン・19月した。5月に解体工事が始まり、8月 諾。 は着々と進んでいる。 構想を聞いた南教授は快 ープンを目指し改築工事 -ティングを重ね、基本。学生らと昨年12月まで 店名

理工学部建築学系・南泰

理工学部・



設計・改築工事

地域住民の願いに応え、

カフェ設計の協議を重ね る学生ら インドネシアのセブラスマル大から初

短期研修生2人受け入れ

日し、21世紀アジア学部修生となる学生2人が来 過間の研修を体験した。 ル大学から、初の短期研 2理工学部でそれぞれ2 本学の協定校であるイ ーネシア のセブラスマ

さんが、ジャクファル てアリヤ・ダネンドラ 共に学んだほか、イン イドルスゼミの学生らと クルニア・ディプラジャ 5月7日から21日にか

21世紀アジア学部では ネシア語を履修する学生 究室では、 らと交流を深めた。 理工学部の大高敏男 · 7 月 1

産業を学んでいるカス さんを受け入れた。工業 リア・ウィラ・アマリ 教員の特別講義、 との文化交流、 ゥリアさんは、 工場見学など多様なプ 製造業の 理工学部 カスト 学生 \Box

先進技術や文化について グラムを通して、日本

子研究室の授業を体験

5月23日には、国士を広げ理解を深めた。 役、被れた。 学部・学科見学会の一環 高校3年生を対象とした 5月23日には、国士舘 工学部基礎理学系・乾睦 被告役、 3人の生徒が理

国士舘中学校3年生を全学で進められている。 環として、5月 張感のなか積極的に弁論 学部の吉開多一教授指導 対象とした体験授業の 法律への新たな視野 。生徒らは、裁判官、模擬裁判が実施さ 本番さながらの緊 検察役に分 裁判官



中・高・大が一体 「接続」行事



しようとする意識が高ま先の戦争を振り返り再考

っている。戦時統制下に

卒業が行われ、「文部省」でも昭和18年9月、繰上

験者も少なくなるなか

り、繰上卒業の措置が取者からは6カ月短縮とな

太平洋戦争

いで昭和18年3月卒業

生徒らは、

学生らと共に

作製まで一連の作業を行データの収集から地図の

館史資料室

たより

58

0

で、在学中の兵役徴集猶日公布の勅令第755号 次いで昭和18年10月2

名を送り出した。

O

歳以上の学徒は卒業を待 予措置が停止され、満20

な学びのイメージを膨らい、理工学部での専門的

を推進することを目的高生徒へのキャリア教育 理念のもとにある中・高本行事は、共通の教育 と本学が連携を強め、中・ 毎年各キャンパスで

「戦後88年」 その1

年は「戦後80年」の年に り上げられている通り今 メディアでも盛んに取 学徒出陣の再検証

増強と労働力確保昭和16年度以降、 予定者は3カ月短縮に、 業年限短縮が実施され 昭和17年3月

確保のた の卒業 兵員 なった。 たずに戦地に赴くことに

受けた後、 集対象の学徒は、 出陣」の開始である。 地で10月25日から11

日の間に臨時徴兵検査を 海軍には12月10日

いわゆる「学徒 陸軍には12月 各本籍

0月21日には、雨天の入隊と定められた。 える。

める12月入隊者の割合 氏によれば、在学者に占

専門部36%であったとす 専修大学61%、専修大学 は、京都帝国大学65%、 99 頁 。 る(西山『検証学徒出陣』

なか明治神宮外苑競技場

(現・国立競技場) で出

は16歳であったから、徴適齢18歳に対し専門学校 主に大学入学の 絵所収)

紙第532号)。西山伸証書」が手渡された(本

写真には、 専門学校生には「卒業仮 する専門学校生の姿もみ から袈裟懸けにして整列 このとき入隊する 出征旗を肩口

もので、 壮行会が剣道場で挙行さ などが披露されている。 れたと推定する(写真)。 さらに 軍事教練の成果 11月22日、 学内 校1~3年次の在学者数

専門部と同程度と仮定す 満20歳に達したため、 年に入学した鈴木克忠は 蔵の資料からは、昭和 は418名で、 専修大学 した可能性がある。当室れば、多くの学生が入隊

学生生活に関する悩み

学生・生徒・教職員3000人訓練

震度5強 授業中に迅速避難

健康に関すること

修学上の 合理的配慮

の運行状況や周辺の被害 長は「発災時は交通機関

熊川 大介

林 一雅

合計 45 件:新規採択 10 件、継続課題 35 件(うち転入2件)

本学統括防火・防災管

根潤法人事務局

基盤研究(C)

基盤研究(C)

る。各自、自宅までの距 の判断をすることにな の当いをいることにな

体育学部

訓練も行った。

びかけ、避難人数の把握を使って学生に整列を呼

教授

准教授

大型メガホンなど

健康管理室

応急処置・健康相談・診察などを利用できます。

- 世田谷キャンパス 34号館A棟1階
- 町 田キャンパス 11号館1階 多 摩キャンパス 21号館1階

障がい学生支援室

合理的配慮などの修学支援を行います。

• 多 摩キャンパス 21号館1階 学生相談室内

世田谷キャンパス34号館A棟2階 • 町 田キャンパス 12号館4階

練では、学生、生徒、世田谷キャンパスの

パスの訓

舎)でそれぞれ実施した。

職員約3000人を対象

スピードスケート選手における「新・世界で勝

学習環境における位置情報や行動情報の学習口

つための目標体力水準」の構築

員の誘導でグラウンドに という想定で行われ、授 という想定で行われ、授 という想定で行われ、授

グ収集システムの開発

避難。職員らは放送設備 が使用できないことを想

> 学生相談室 カウンセラーや精神科医が相談に応じます。

• 世田谷キャンパス 34号館A棟1階 健康管理室隣

本学は防災避難訓練を

13日に町田キャンパ

町 田キャンパス 11号館1階 健康管理室隣

- キンパス (世田谷本部校 世田谷本部校) - 1 (世田谷本部校) - 1 (世田谷本) (世紀)

は話してみません

国士舘大学こころとからだの ホットライン 障がい等により修学上の配慮を必要とする学生に

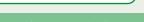
電話・Webによる24時間体制での健康相談・ メンタルヘルスのカウンセリングを行います。

TEL:0120-507-024





電話·WEB相談



気軽に利用できる窓口です。一歩踏み出して、前向きな学生生活をサポートします。

ぼしい」と呼びかけた。 と、適切な対策を講じて で、適切な対策を講じて 会に代わる通例の運動 学生時代の資料をお寄せ の写真・アル、

東京消防庁世田谷消防署一ことに触れ、「一人一人一ごろからの備えを訴えた。 や山火事が多発している 評で、全国的に自然災害 の宮島和行予防課長は講

にもつことで、被害は最 2 6 9 1 小限に抑えられる」と日 が災害に対する意識を常

トや実習道具、 例えば講義ノ ムなど、 思い出

練成大会は 02号)。

TEL 03 (3418) 国士舘史資料室 柴田会舘内

ています。 情報のご提供をお願いし国士舘に関する資料や ◆資料提供のお願い◆

【ご連絡先】

を実施する

陣学徒壮行

によれば、

国士舘専門学

館では全学

ている。「文部省年報」

熊本

好宏

(国士舘史資料室

ればならな

かったのである。

集対象者の割合には学校

組織によって差異が表れ

その覚悟がうかがえるして学問なし」と記され、 内は学徒出陣に慌ただし 撮影日と共に「国家なく 『百年史 昭和18年10月以降、 通史編』 \Box

た専門学校生もいた。 講堂前での記念写真には 陸軍入隊日の12月 学友と共に過ごし

確認できる。 年次で徴集された事例も

企業採用担当者から基礎学ぶ

一を6月28・29日

ルは1台で1

活動の一部を住民や岩

術を学び、

被災地での復

講者は走行・掘削・整地 師となり実施された。

能登半島地震から約

の田邉和義氏が講

が送られた。参加

参加した学

しの言葉

などの感想を述べた。

生は「今回学んだ反省を | 職活動を目前に控えた

驗

け、次の練習に向けた課ちからアドバイスを受

る貴重な機会とした。 題整理や自己理解を深め

「経験は大きな財産にな閉講式では、講師から

恐れず、

練習を繰り返し

て本番に向けて頑張って

現できるようにしたい」 は自分の強みを言葉で表

和めて6月にも実施している まや早期選考における面 接対策の必要性が高まっ を中期選考における面 を対策の必要性が高まっ

詳細はホームページに 掲載しています

毎キャンパス環境整備計画」の10年 ものになっています。また、「国士 年度にあたり、当該計画と連動した。

ナ1・2、武道棟2階剣道場ル

-窓仕様の変更、多摩キャンパス下

推進

LEDの更新、体育館棟3階アリ

国士舘第3次中長期事業計画」の初

明器具の更新

体育館棟 共有部分)

(体操場、 照明設備

本年度の事業計画は、

「学校法人

「多摩キャンパス」食堂棟LED

はじめ

内外灯LEDの更新、

野球場内野部

(4)管理・運営

ナンスの強化、

3期のフェーズのうち第1フェーズ

(新校舎(仮称)梅棟、中学校校舎、

る。

今のうちから失敗を

復習し、

本番で



る東南アジアを研究対象 多信仰・多言語が共存す 東南アジア地域研究・ジ 用アジアとはどのような | 屛なのか」を問 ワ文化を専門とするジ 政治学· います。 します。

21世紀アジア学科のジ 多文化•多民族• 梨瀬 系的思考や調査方法を学 南アジア研究に必要な体 が直面している課題に対 を生かして卒業論文を執 国の基礎知識を身につけ して多角的に取り組んで 治体制など、 東南アジア 観光開発、 東南アジア

リ島を訪れた際には、 ることができます 私も参加しましたが 物に触れることを大切に は大学院生と共にイン 地へ実際に足を運び、 さらに、 クを重視しており、 くつ行きます。 フィ 夏季休暇に 本 現 の双方から、 八材の育成を目

知識や批判的思考を深め 機会も豊富にあります 本質を理解する力を の専門家を招いた講義も 授の幅広いネットワ により、さまざまな分野 本ゼミでは理論と実 塚﨑さん

21世紀アジア学部4年

常に幅広く、

質問などを行う形式で判

掲載されている判例につ 作権法を学んでいます 研究を通して実践的に著 権法を専門に研究されて いる三浦先生の下、判例 2年次には、 例百選という参考書に 週ごとに発表者を 著作権に

著作 正の動向などの解説、 選の枠組みを超えて裁判 仕組みになっています 高い知識をつけていくこ を深く研究してい た自身の興味のある判例 3年次になると判例百 して判例研究ができる 決原文を用いた判 論文購読、

きま 業外でも先生を含めコミ と合同合宿が行われ、 阪・関西万博へ行きま につなげられています

議論を通じて、専門的な た。またジャクファル 貴重な経験となりまし

特殊詐欺を未然に防止 町田署が感謝状 署より本学体育学部こど が贈られた。 の塚﨑萌美さんに感謝状



3

●「複雑化する保護者対応 ●「複雑化する保護者対応 間6月に日

「福岡でも被害11億円

塚﨑さん感謝状を手にする

し、舟運について解に文学部の岡島建教



が三浦教授。田邉恵教授(中央右)の ゼミとの合同合宿で

前列左から2人目が米須さん、中央左

三浦正広ゼミでは、著作現代ビジネス法学科の

三浦ゼミの授業で成長

容に関して3年間とこま で専門的に学ぶことがで 著作権という一 つの内

体験することがで きた場面に遭遇。

ならない」と駆け込んで 30万円を課金しなけ アで高齢男性が「急いで 先のコンビニエンススト 田市にあるアルバ 塚﨑さんは1月23日、

受賞の喜びや今後

みを述べた。

⑬研究支援の推進

ートセンターの開設

⑫高大接続の連携強化

印教育活動の可視化

FDの推進、SDの推進

きたいです」

せるよう勉強を として現場で中

⑩教育研究の質保証

9中途退学者の抑制

R機能の強化

格等に関する情報の発信強化、大学格等に関する情報の発信強化、大学科のカリキュラム特色・取得可能資

動支援の拡充

院等改革に基づく各種計画の公表・

(6) キャンパス地域・社会貢献 ④感染症防止対策の促進

③救命処置の知識と技術の普及



●「新学長に聞く2025 14 旦 「私が考える憲法メディア |載(西日本新聞5月||辰野文理教授のコメ

> ⑥国際交流の推進 ⑤図書館利用の促進

課程修了者の任用制度整備の促進、

〔スポーツ・システム研究科〕博士集中講義・オンライン授業の導入、

④地域連携・社会貢献推進センター

枓〕「特定課題研究コース」の編成、

③大宰府市との交流促進

②地域防災活動

①地域交流の推進

生との交流促進、「経営学研究

-ス」の編成、[経済学研究科] [政治学研究科] 「特定課題研

秀美特任教授のコメン 本経済新聞5月3日) 明治新政府のリーダー「大久保利通・命を 教授のコメントが掲いて、法学部の鈴木政治学の専門家に聞 敗北からの教訓 勝田政治名誉

③入学者選抜運営の点検・評価⑪教員評価基準・制度の構築

ログラムおよび入試体制の整備、〔法教育プログラムの構築、博士課程プ授業のオンライン化、〔工学研究科〕

化、大学ホームページ刷新に即し. 高校生および保護者への広報:

(7) 広報活動

学研究科〕新コース制度の導入、新

情報発信の強化

高等学校·中学校

コースのカリキュラム編成・公表、

授業のセメ

ラム化、新規協定校の開拓

よび海外インターンシップのプログ

ムの改編、学位カリキュラムの改定、

推進

田谷区立教育総合センターとの連携

田谷区との連携事業の促進、

[救急システム研究科] カリキュラ

交換留学の促進、長期語学留学お

ーが掲載(日刊工業新、田原淳子学長のイン

キュラムの改革、「体育学部」学生生の海外留学志向を取り入れたカリ ィットネスチェックおよびコンディ動の練習環境の整備、学生個々のフ トップアスリ

学校法人国士舘

現代社会に求められる人材育成、学〔政経学部〕カリキュラムの見直し、 (2) 各学部の取組 ⑩外部評価の実施 ・トの育成、クラブ活 学

専攻外学生の受講拡大、 [総合知的財産法学研究科]留学生•

外学生の受講拡大、授業のセメスタ 特別支援教育の関連科目新設、専門スター化の促進、「人文科学研究科」 化の促進、〔グロー 21アジア学部のカリキュラム

の推進、教育環境広報の推進化、持ちコマ数の最適化、入試が、教員採用スケジュールの 部進学制度の充実、中高一貫教育の設の充実、高大接続行事の充実、内、スットワーク環境の整備、体育施

ージ刷新に即した、護者への広報強

■各キャンパスの土地面積 世田谷 56,831㎡、町田 90,202㎡、多摩 160,749㎡、国士舘楓の杜 42,335㎡、多摩南野 21,194㎡ 計371,311 m² ()内は修学キャンパス ■設置する学校

国士舘高等学校(世田谷)=全日制課程、定時制課程 国士舘中学校(世田谷)

行)によると、本学の令26』(朝日新聞出版発 和5年度卒業生における

-の開催など、

への手厚い支援体制

活用を促している。

法学部3年

米須

翔太

それにより一

人が集

が身につくことだけでな

内容を整理し発表す

中にも先生の知識を伝え

る力、

相手に意見を簡潔

ができることだと感じて

に伝える力を伸ばすこと

ィスカッション形式で行

います。毎回の授業をデ

知的財産法が目的とす とする「文化の発展」 万博では著作権法が てくださる場面があり、

産業の発達」

例研究を進めています

できる点は、

法律の知識

とが多いです。ゼミ合宿ュニケーションを取るこ

未然に防いだとして、

警視庁町田警察

3年)=写真=が優秀賞

見事な成果を

ーツ教育学科2年

ある「天下一

家

をテ

いてスピー

-チを行

して自分

ました。 卒業後

世界平和の実現に

ださり、 生も会場

国士舘の代表と

にかけつけてく

実·拡張

大学教務系システムの充

附講座を編成、TOEIC L&R

①学生支援体制の拡充

障がい学生支援室の設置、

留学生

(5) 学生支援

格取得講座開講の促進、〔経営学部〕

①学生の成長プロセスおよび学修成

(3) 大学院の取組

②キャリア形成支援の充実

インターンシップの推進、就職活

オンライン受験の促進

「大学院全体の取組」大学院各研究

豊川さんは共通演題で

特殊詐欺による被害を

催され、豊川弥生さん(法学早稲田キャンパスで開

『大学ランキング20

現在)の本学学部卒業生 が強みとする公務員・教 年度比0・2ポイント増) 就職率は9・2% (前 引き続き高い水 本学

警察官の就職者数は89人 位を記録した。さらに、 から四年制大学で1位を 合格者数は学科設置当初 13年連続で全国

の開講や各種就職イベン 各学部・学科に専門コ スを設置し、対策講座 では、最新の動向を踏ま ず、長期化している。キ動の終了時期は早まら 化傾向にあるもの 支えている。 進められるよう学内講座 定辞退率の増加で採用活 企業の採用選考は早期 ア形成支援センター

被災地での復旧活動に必要な小型重機

の操作技能を訓練する

る研修生を迎え、

第6回全日本大学生

国の大学への留学

ログラムの構築

②現代社会のニーズに即した学位プ

①数学マネジメントの体制の強化

編の促進、

行政機関)と連携した授業の推進、編の促進、〔法学部〕 産官(企業・

リサ

チセンター」「大谷戸プレ

ジプト国)の受入、〔ウエルネス・

資格講習の促進、救急救命研修団(エ 航空機(ドローン)・小型重機操縦

習・実験)の編成、カリキュラム改

(1) 教育・研究

3

大学·大学院

部〕情報データサイエンショニング管理サポー

タサイエンス系科目(演

- ト、〔理工学

主な教育・

研究事業

編成とのつながりの明確化

(4) 附置研究所の取組

、防災・救急救助総合研究所]

無人

おける病院前救急医療

よび指導法などの研修

の東日本ブロック地域決

国語科目として、週に数 国語科目として、週に数 とする学生が多数参加す の授業を受ける中で挑戦

⑤分野・学部等を超えたカリキュラ

ム編成の推進

推進、

サッカー指導者ライセンス資

促進

CTの活用による教育支援 CTの環境整備および教育支援

④副専攻制度の推奨

ュラム改編、入学前教育の促進、3学科4コース制への改組、カリキ

ジタルアーカイブセンター」イル予防プロジェクト」の実施、

□クTAMAJ・「TAMAフレイ

古代文化研究所収蔵物の情報公開の

[21世紀アジア学部]副専攻制度の

カリキュラム改編の促進、「文学部」

ーチコンテス

月27日まで第8期生とな

ム」が、5月12日から6

前救急医療研修プログラ務委託契約を結ぶ「病院

と本学が平成30年より

のもと、

ーシッ

プ (EJE エジプト

で平成28年に締結された

を拠点に行

日本とエジプト政府

「エジプト・日本教育

に **528**

公務員·教員

就

ンシップに向け意欲



の所作や椅子に座った時 3階各教室で実施し、約世田谷キャンパス8号館 れる面接練習が行わ らの環境で、緊張感あふ 指導に加え、 の姿勢など、基礎的なル 行うプログラム。 人面接、集団 人事採用担当者を講師 プデスカッションや個、各班6~7人でグル 練習を終えるたびに、 人の学生が参加した。 本番さなが 面接対策を は、企業の 入退室

被災地で100人力「小型シ ョベル ショベ 地等)の運転業務に係る な小型重機の操作技能を 災害時の復旧活動に必要 人分の作業が可能とさ

小型車両系建設機械(整

うけることを目

学と連携

した背景を受け

る。受講者は

して操作が認めら

生、

病院前救急医

療学ぶ

療機関への視察や研究所が研修を担

致協力して、推進してまいります。 増して、法人と数学が一致団結、

内空調機の清浄

[多摩南野キャンパス] 尾根幹線明

駐輪場の延長工事、多摩キャンパス

18号館裏側(尾根幹線側)

学園事業の概要

事業になっています。これまでにも なることから、これを主体に加えた 建学の森)の建築設計事業段階とも

養成機関の見学

(1)キャンパス環境整備計画の推進

救急救命

士が

研修

倉大地講師と、同プロジ の協力の下、本学防災・人日本笑顔プロジェクト 間、多摩南野キャン 救急救助総合研究所の浅 別教育講習会」が5月 人が参加し 学生·教職 日の2日 するスキ 本学は、

対象に含めた実地講習 を設けるほか、卒業生も 制大学主体の実施は全国 本講習を企画。 今後は修了者に対

得により、進路や社会貢 献につながることを目指 学生の資格取

かったです」と話した。 れていたので挑戦しやす 楽しく教えていただき、 想像よりも早く操縦でき して講習が行わ 四年制大学主体の実施は全国初

など多岐にわたる操縦技 育修了証が発行され 未満の機械に限 受講後、特別 寧かつ 運転に係る特別講習



最終週に

教員らがエジ

整備に係る与条件整理、

計会社の選定・決定、

建学の森の再 フェーズ2

ムのパッケージ化対応

のリプレイス、人事給与システ

[各キャンパス法令是正工事]

向き現地研修を

なった。

舎の整備に係る与条件整理および設

Cのリプレイス、事務系ファイi

計および施工会社の決定、中学校校

(仮称) 梅棟の基本設計・実施設

ークセキュリティの更新、研究室P ステムのリプレイス、学内ネットワー (全キャンパス共通)端末室PCシー 大中野グラウンド側の擁壁更新工事

り入れた実践的

第8期生と田原学長(前列中央左)はじめ 防災・救急救助総合研究所スタッフ

(2) 施設・整備

パス」梅ヶ丘ネッ

整理および移転計画の詳細検討

以降の設計会社選定に向けた与条件

日間の研修期間を設けて 本学多摩南野キ 全日本大学生中国語スピ このプログラ 本学防災・救急救 ノカデミー している。 ーチ大会

豊川さん優秀党 貝を受賞 トで救急救命 設立に 年度事業計画

80人の修了生が

隊員への 第8期生 生の活躍 て共有し、より効 プログラムの目的 の講習を経て、両 の講習を経て、両 雖をフォローアッ | | 本プログラム修了 研修実施に向け か、現地調査や

書館照明設備LED(多目的ホー更新、スカイコートの修繕、中 除く 線環境のリプレイス、メイプルセンワーク機器のリプレイス、梅ヶ丘無

〔町田キャンパス〕町田キャンパス階空調機の更新 の更新、柴田会舘1・3・4 トの修繕、中央図

策定・実施、防災関連協定等の見直 化の推進、合同避難訓練等の立案・ 資料編の更新、各棟・建物の冷暖房 よび照明機器の省エネルギ

地震時の対応マニュアルの見直し・ 防災機器点検日」での点検実施、

蓄品の補充、更新・入替計画の策定、の避難訓練の実施、防災資機材や備 決算差異の縮小

総合支援事業の継続採択および新規 動の推進、大学スポーツ資源の活用 による財源の確保、私立大学等改革 受取利息・配当金の増加、募金活

(3)多様な財源の確保 法人国士舘の規模等の概要

(2)予算編成方針の見直しと予算

の繰入、運用資産の増加

実現する財務基盤の強化)更新、支払資金の確保と特定資産経常収支差額の黒字化、資金計画

防火対象建物の定期点検、自衛消(3)防火・防災・省エネルギー対策

全キャン。

パスで

の更新、

土舘キャンパス環境整備計画を強力の維持と財務基盤の強化を行い、国 令和7年度予算を編成しています。 の維持と財務基盤の強化を行い、 に推進するという全体方針の下で、 (1) 国士舘キャンパス環境整備を

加が見込まれる現状を踏まえ、 実行とインフレの影響による支出 国士舘キャンパス環境整備計画

財務の概要

2

ス調整池の改修、調整池の堆積汚泥湯室の換気扇の更新、多摩キャンパ

進、労働時間の適正化、インクルー催、信用格付の受審、監査業務の促記念式典・ホームカミングデイの開 ジョンの推進、国士舘史関連事業の

化と組織改編、周年事業募金の推進、 業務効率 (令和7年6月1日現在)

み等によって安定的な収支バランス的予算付与並びに次項に掲げる取組節減および投資すべき事業への選択

定員確保と収支均衡を前提に、

専任職員:法人62人、大学119人、高等学校3人、中学校1人

計619人 計185人

国士舘大学(世田谷•町田•多摩)=大学院、政経学部、体育学部、理工学部、法学部、文学部、 21世紀アジア学部、経営学部

■学生・生徒数 国士舘大学大学院 国士舘大学 国士舘高等学校 国士舘中学校

314人 12,577人 1,113人 197人

14,201人

■役員・教職員の概要 役 員 等: 理事・監事・評議員 専任教員: 大学314人、高等学校54人、中学校12人 非常勤教員:大学595人、高等学校22人、中学校2人

計 28人 計380人

4年)、

登選手

メリカ戦で古川選手がチ日本代表は、初戦のア

ム最多得点を挙げる活

日本代表は、

から首藤大輝選手

ベスト16入りを果たした。

31年ぶりに春季リーグで優勝を果たした

男子ハンドボールチーム一同

左から井上選手、首藤選手、

と、続く韓国戦では古川躍で勝利し勢いをつける

古川選手、鎌倉選手

は、プス

選手

女子組手

で 3

位

空 全日本学:

春季リーグ

子 31年ぶり優勝

中、本学まで、本学まで、

本学はチーム総得点

長けたチーク

けたチーム」と評価する「状況判断や冷静さに

優勝を受けて豊田監督

1

世界ハンド

男子U-21

日本初

ヘ

スト

16

入り

代表の史上最高位進出に代表の史上最高位進出に

グ戦1部で本学は

1部で本学は、

り好調 前期

吉平選手

本学の

4

選手も活躍

豪チーム勢に勝利を収め

関東大学1部リ

9

2

ル世界選手権が6月18 ア(U-21)ハンドボ

から29日にかけてポ

| 選出され、豊

、豊田賢治体育十)の4選手が

第 25 回

績で優勝を果たした。 客勝1敗、勝ち点16の成

を中心にリー

ーグ最少失ら

4年)、井上巧登選手

横田怜選手(体

を

3年)

グでの優勝は実に

展開。さらに、豊田賢治を記録する鉄壁の守りを

豊田賢治

されるなど、

監督(体育学部准教授)

える上級生の活躍が光っ

が4月19日から5月31

験をもつゴ・

手が選ばれたほか、

たもの

日本代表経

最優秀選手には首藤選

ことなく秋季リー

日本インカレの優勝を目

して努力を続けていき

を成し遂げた。 分に発揮し、 心に強固なチ

悲願の優勝 ム力を存

す。この結果

この結果に甘

季リーグや全果に甘んじる

(体育4年)を中

きれないシーズンが続い

瀨

選手

男

新東 体 体 操生

一た中で、

優勝できたこと

主将の首藤大

は「春季リ

・グでは勝ち

ンドボール春季リーグ戦2025年関東大学ハ

8

にかけて行

われ、本学は

松下幸祐選手(体育4年)

目指せ!国士舘から世界へ

オリンピックにも出場してめ、小学生の頃はジュニア 続けてきたとい それでも考える暇なく 届かなくなっていた。 ○歳から始めた水泳 れるように泳ぐ日々に 。練習や大会がすべて中のコロナ禍がやってき にが中学時代の骨折 し好きではなく

受動的 ・全国大会に手時代の骨折以降 ムで競泳を始 う森選手

方の変

す。思いっきり落ちこんで、

0

7月16日から開催のFISU ワールドユニバーシティゲーム ズ (ドイツ・ラインルール) の 競泳日本代表として、200 な個 人メドレーで金メダルに輝いた 森拓海選手(政経4年)。 昨年末 のジャパンオープンでは優勝、 3月の日本選手権でも3位入賞 するなど目覚ましい活躍を続け ており、今大会を前に国士舘と の出合いや今後の目標を聞いた。

FISU ワールドユニバーシティゲームズ競泳日本代表 森拓海選手(政経学部4年)

ケンでさえ勝たないと気が我を呼び起こした。ジャンう」。考える時間が彼の自 答する時間ができた。「な止となり、森選手に自問自 で競泳を続けているのだろぜ自分は中途半端なレベル 済まないという元来の負 いの炎が選手魂に着火 競泳との向き合い方 化は試合結果にもつなが

泳が楽 た。「結果が出なかったと った。そして何より競 しくなったという ん、思うようにい スもたくさんあっ を見つけて、 何が足りなかったか。それじゃあどうすれば良いか、

高校3年のインターに国士舘大学との出合い ム両立 合

と、力強い笑あとは努力す

います。

多様な視点

試合一試合結果を出

その後の試合も一

活躍するスポーツ

● 2025 トルコジュニア国際柔道大会(5

● 2025 年アジア柔道選手権大会(4/25

● 2025年日本学生陸上個人選手権大会(4

●第21回アジア空手道選手権大会(5/

●第12回東アジア空手道選手権大会(4

優勝 大成輝波(体4年)、柴谷海(同)、

●第 101 回日本選手権水泳競技大会AS

優勝 国士舘ASクラブ 岩崎尽真(体4

● 2025 年度東都大学準硬式野球春季リー

【アーティスティックスイミング部】

アクロバティックルーティン

年)、白波瀬陽菜(体2年)

【バレーボール部(男子)】

● 2025 年日本代表登録メン

竹松魁柊(体2年)=写真

グ戦 (3/29~5/18)

優勝 松永烈 (体3年) =写真

三木望夢(体2年)

川端倖明(体2年)

【陸上競技部(男子・女子)】

優勝 橋本秀汰朗 (院1年)

2位 前田和希(体3年)

【空手道部(男子・女子)】

女子個人組手 68 地超級

2位 杉田菫(体4年)

の指導方法に刺激を受け

いかとの問いに「それぞれ

私には合っています」 ぶことができるこの環境 そして迎えた大学2年の

そして3年後のロス五 (令和7年5月取材)

【柔道部 (男子)】

 $/3\sim4)$

男子 60 %級

男子 100 知級

男子 90 知級

 $/25 \sim 27$

十種競技

 $22 \sim 25$

 $/12 \cdot 13)$

男子団体形

藤田康紘 (同)

バーに選出

【準硬式野球部】

2位 国士舘大学

国士舘創立

競技(5/3~5)

絶望 きる 才能だと私は思っていま

第70回日本大学•中央大学对抗水 泳競技大会で好調な泳ぎをみせる 森選手=6月28日、フォートキシ

た瞬間でもあった。この時、界との距離が具体的に見え

選手。最初これでは、好調を 本学進学後、 ムと大学水泳部の2団体に い選手と対峙することにな 局校最後のジュニアオリン に進学を決めた。そして、 しみました」と回顧す 環境に慣れると着実 クラブチ

まだまだ甘い、 と覚悟を決めた。 にはもっと自分に厳しく」 1位以外敗北者なのだ」 森選手はいま、「自分は 世界に挑む準備は整っ 負けず嫌

1位になる

玉

女子組手で3位入賞 した原田選手

路市のヴィクトリーナ・学生空手道選手権大会が インク体育館で開催さ を決める第69回全日本 が女子組手で見事

個人種目での学生日本 準決勝では、 攻めるものの、試合残りる相手に序盤から果敢に 3位に輝いた。 優勝を果たした原田選手。 女子組手で本学初となる 5月の関東大会では、 し技の突きで3 階級が異な

関東大会では優勝

せたのは周りの環境や支で不調ながらも成績を残で不調ながらも成績を残 退となった。 えが大きいと感じてい に向け 原田選手は「悔しい結 感謝を忘れず次大会 努力

と前を見据えた。

に声をかけられ国士舘大学

2位までが五輪内定だった

H

本 Ù

リ五輪代表選考会。

切符を逃した。悔しさがに が森選手は惜しくも3位、

ソフトボール

櫻井選手役割きっ

ちり

| 試合でコー

-勝ちを収

ルの国際大 23アジアカ

が6月2日

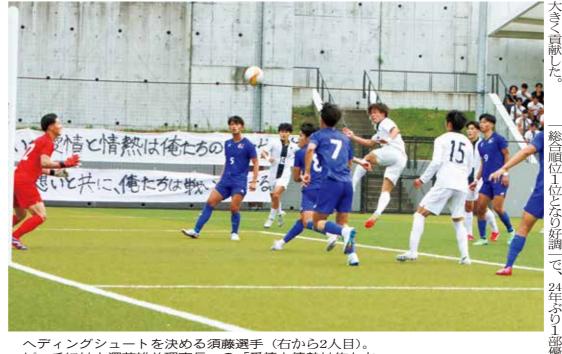
からち

日にかけてタイ・

ンゴ

水泳部の和田匡史監督

勝。予選ラウンドを突破選手が5得点を記録し連 ド進出を決めた。 プロ選手を擁する強 のメインラウ 3 ま



ピッチには大澤英雄前理事長への「愛情と情熱は俺たち の心に生き続ける」横断幕も=6月7日

か5月25日、新潟・49回東北日本居合道

ジ ア

タイ戦に先発出場 した櫻井選手

ナームは、オープニングニチが集められた日本代表手が集められた日本代表

獲得した。

リースリーベースヒットは場したタイ戦ではタイム・場したタイ戦ではタイム・発出といる。という。 進に大きく貢献し を放つなど、 夏献した。 しチームの躍 ースヒッ

アで開催されるU23ワー 圧倒的な強さで優勝 来年4月にコロンビ への出場権を B)。両選手の今後の活撃型のサイドバック(S 率してきた。近藤選手は、部主将としてチームを統 評があるミッドフィルダ と攻守における対人能力 アグレッシブな攻撃参加 吉岡選手は、優れた守 (MF) で、サッカ

大会が5月25日、 無市体育センター 手(法3年)が、 無段の部で見事優 がら居合道を修想 から居合道を修想 から居合道を修想 から居合道を修想 から居合道を修理 。しが練ず会優、美一 六て参す全は勝初海で 段い加る国流を・選開

優勝した沖田選手(前列 右)と後藤選手(同左)

吉岡選手J2ロアッソ熊本

近藤選手は藤枝MYFCへ

ッソ熊本に、 がJ2のロア がJ2のロア

選 指導者としての背中を 職員)が優勝を果たし、 の後藤知佳選手(本学の部では居合道部監督 lacktriangle監督 W

期待される。 期待される。 沖田選手は4月に開催

初・無段(東北日本-

の大部会

優勝

居合学

期の成績は9勝0分2敗な折り返しを迎えた。前 24年ぶり1部優勝を 学戦では、前半 藤優成選手 ングシュートで追 相手チ した激し は、前半22分、近ノパスでの東海大ノ日、国士舘楓の ムがスピー (体育4年) 後半 ら須藤 -18 文学を 加得点

幕から3節は難しい試合前期の全日程を終え吉 より、前期1位での折り利を収めた。この勝利に つ国士舘らしいサッカーもありましたが、少しず もありましたが、 を挙げ、2対0で見事勝 しが確定した。

とができ、うれしく思いを取り戻し8連勝するこ 前期1位での折り れた。

表の大会連覇に大きな貢付では、望月選手が代表 ンリー海輝選手(令和6 田ゼルビア所属の望月へ 日ゼルビア所属の望月へ 年体育学部卒)が選出さ -ルを決め、日本代は、望月選手が代表の中国代表との試

付

学名が、種目別のリボントラー ともに1位を獲得し、団体総合で見事優勝。女子個人総合では鶴田芽生選手(21ア1年)が準優勝のサボントラー (21ア1年)が準優勝の女子の人総合では鶴田芽生選手の大きなどのようによって、またまでは、国土館大 弾みをつけた。 全日本学生選手権に向け

J1東京ヴェルディ所属 サッカー選手権2025 サッカー選手権2025 サッカー選手権2025 の綱島悠斗選手 7月7日から16日に (令和5

卒業生も活躍

同大会で2年連続7位入 同大会で2年連続7位入 同大会で2年連続7位入 ず、準優勝だった。
また、男子団体種目別
また、男子団体種目別 初優勝となった。 かしい成績を残してきた 巻の演技で実力を見せつ ラブで2位を獲得する圧 ハイ種目別優勝など輝 高校時代はインタ ロープとク

女子 子 個 A 総合で 可 体総合優勝

瀬壮選手(体育3年)がされ、男子個人総合で貝 馬・高崎アリーナで開催日から5日にかけて群 操選手権大会が、5月3 第58回東日本学生新体

優勝したAチー

ムのメンバー

初 優 勝

|スティックとリン|初優勝を飾った。 ィックとリングの2 種目

創 記 念事 業 周

■ 募金の趣意

来る創立 110 周年に向け、本学園のビジョン実現に全力を挙げてまいります。わが学園が「世のため人のため に尽くしうる有為の人材の養成」の建学の精神のもと、国士舘独自の教育をもって発展を続けていることにご理解 を賜り、創立 110 周年記念募金事業計画に温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

、することが内定

の藤枝MYF (同) がJ2

近藤優成選手











本学サッカー 2026シ

スポーツ・文化活動の振興

● 募金目標額:10 億円 ● 募集期間: 令和2(2020)年4月~令和10(2028)年3月(8年間) ● 寄付の方法:個人でお申込みの場合、オンラインと金融機関から振込む方法が選択できます。

オンラインご利用の場合 クレジットカード・コンビニエンス払い・Pay-easy 本学ホームページよりお申込みください。



募金趣意書の巻末にある「払込用紙」でお振込みください 右記へお申込みください。

※税制上の優遇措置もございます。詳細はお問い合わせいただくか、本学ホームページをご覧ください。

近藤優成選手 吉岡優希選手

期別	主な事業項目		
	▶ 学生・生徒への修学支援事業		
	▶ スポーツ・文化活動の振興		
通期	▶ 国士舘大講堂(国登録有形文化財)の保存および防災対策		
通 期 (2020/4~2028/3)	▶ 高等学校・中学校の教育環境の充実		
(2020/4~2026/3)	▶ 3キャンパスの教室等の重点整備		
	▶ 防災教育の推進強化		
	▶ 世田谷キャンパスの再整備の検討		
	▶ 町田キャンパスの整備		
第1期	▶ 国士舘楓の杜キャンパスの運用開始		
(2020/4~2022/3)	▶ 多摩キャンパスの拡充整備		
	▶ 近隣の救急病院等との連携構築		
第2期	▶ 多摩南野キャンパスの整備		
(2022/4~2025/3)	▶ 国士舘楓の杜キャンパスへのスクールバス運行		
第3期(2025/4~2028/3)	▶ 5キャンパスの施設環境の充実		

(2025/4~2028/3) ※上記の「主な事業項目」は、計画の具体化により若干の変更を伴います。 また、寄付金は、総事業費の一部に充当させていただきます。

■ 寄付金募集の報告

国士舘創立110周年記念事業募金の趣旨にご賛同賜り、 皆様からの心温まるご支援をいただきました。ご厚志に 感謝申し上げます。

● 寄付者区分内訳	F 6 月 30 日現在)	
区分	寄付件数	寄付額
篤志者	86件	7,692,100円
卒業生	1,540件	35,513,967円
学生・生徒の父母	470件	15,216,000円
教職員等	697件	56,957,555円
法人・団体その他	103件	369,857,915円
合 計	2,896件	485,237,537円

<募金についてのお申込み・お問い合わせ > 学校法人国士舘 募金事務室 創立 110 周年記念事業募金委員会 東京都世田谷区世田谷 4-28-1 Tel: 03-5451-8207